

第12期「健康づくり中央セミナー」開催 ～新たに61名の推進員が誕生～

3月2日(月)から3月4日(水)までの3日間、神奈川県葉山町にある中央福祉学院「ロフォス湘南」(全国社会福祉協議会研修施設)において、「健康づくり中央セミナー」を開催しました。

今回で第12期目となる本セミナーには、全国から61名が参加、講義や実技をとおして、高齢期の健康づくりについて学習しました。3日間の研修を終え、自分の顔写真の入った「健康づくり推進員証」を渡された参加者は、地元での健康づくり活動に新たな使命感を感じていました。

■健康づくり推進員とは

都道府県・指定都市段階における老人クラブの健康づくり・予防活動において、牽引役となる人。これまでに712名が修了し、各地で活躍しています。

カリキュラム

課 目	内 容	講 師
基礎講座	●介護予防と老人クラブ	国際医療福祉大学大学院教授 竹内 孝仁
専門講座	運 動	●高齢期の運動による健康づくり(講義・実技) 順天堂大学名誉教授 武井 正子
	栄 養	●高齢期の食生活のあり方 日本栄養士会専務理事 迫 和子
	医 療	●上手な医療の受け方 日本医師会常任理事 羽鳥 裕
	歯	●歯・口腔の健康管理 日本歯科医師会地域保健委員会ワーキングメンバー 高田 靖
	薬	●薬の正しい使い方 日本薬剤師会理事 渡邊 和久
	事故防止	●高齢期に多い事故とその予防 東京消防庁防災部防災安全課生活安全担当係長 田中 富也
グループ学習	●私たちの健康活動	全国老人クラブ連合会 事務局
ま と め	●健康づくり推進員に期待する	全国老人クラブ連合会常務理事 齊藤 秀樹

